



郡山中学校

学校だより

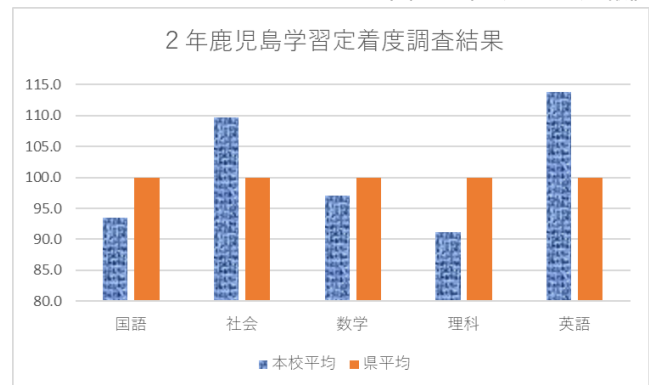
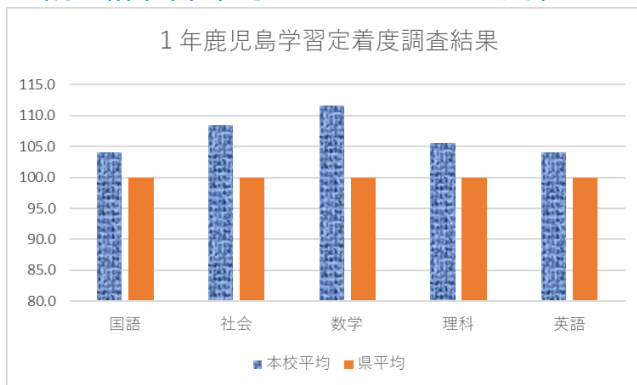
令和5年3月27日発行
令和4年度 第6号
鹿児島市郡山町 1500番地
TEL 298-2004 FAX 298-2012
<https://www.keinet.com/koriyac/>

令和4年度 鹿児島学習定着度調査(令和5年1月実施)結果

1月に実施された「鹿児島学習定着度調査」の結果をお知らせいたします。本調査は、児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能や思考力等に関する学力状況のほか、学習に関する意識や学び方等の学習状況、学校の学力向上の取組等を把握することを目的とし、県下の全ての公立小・中学校等で実施されました。

1 調査結果(県平均を100としています。)

令和5年2月4日速報値



2 結果の概要

第1学年は全教科で県平均を上回り、特に社会・数学は県平均を大きく上回りました。第2学年は社会・英語が県平均を大きく上回りました。全体として、10教科中、7教科(昨年度は2教科)で県平均を上回り、本校の学力の状況は大きく改善が図られたととらえています。

全体的に、文章や図表を結び付けた内容理解、複数の情報の整理、意味理解と理由の説明、結果を比較した考察、理解内容の正しい表現等に関する問題で通過率が低い傾向にあり、「正しく文章を読み取る力」や「論理的に説明する力」の育成が課題となっています。

今後は、各教科で育成する力を「評価規準」として明確に示し、学び合いをとおして確かな学力を育てる授業づくりを推進し、論理的思考力や言語力をつけるためにシンキングツールの活用やスピーチ等の伝え合う活動の充実に取り組んでいきます。また、単元ごとの評価を生かしながら、一人一人がAIドリル等を活用して自分に最適な課題に取り組めるようにすることで、主体的に学習の課題を題解する力を育てていきます。(各教科の結果・分析等は学校HPに掲載しています。)

第76回卒業式 48名の旅立ち

新春らしい陽光のもと、3月14日(火)に令和4年度 鹿児島市立郡山中学校の卒業式を挙行了しました。生徒・職員はマスクなしでの卒業式。会場の座席間隔をとるために二階に生徒席を設置して、全校生徒が参加しての卒業式。国歌・校歌を全校で斉唱できた卒業式。それらすべてが、4年ぶりのことでした。コロナ禍の中、様々な制約がある中でも、立派に郡山中の伝統を受け継ぎ、発展させてくれた48名の卒業生を無事に送り出すことができました。



【卒業生入場】



【卒業証書授与】



【卒業生答辞】

「定期テスト」は本当に必要か？ (2)

校長 内 健史

- 本校の重点課題である「確かな学力の育成」の解決に取り組む中で、「定期テストはその手段として適切で、本当に必要なものか？」「手段がいつのまにか目的になっていないか？」という問題意識が生まれ、四つの視点から定期テストの意味を見直しました。前回に続き、その内容の2回目(視点③④)をお伝えします。

<視点③> 定期テストに基づく点数・評価(その時点での)が真の学力か？

- 学力をある時点だけで切り取って評価することに意味はあるか。
 - ・ 「習得」が本来の目的であるはず。スピードの遅い・早いだけが重要か。
 - ・ 例えば、5月にできなかったことが7月にはできるようになったのは「学力がついていない」のか。

<視点④> 定期テストに法的根拠があるのか？

- 取り組むことが定められているのは「評価規準に基づく絶対評価・観点別評価」(学習指導要領、H22 文科省通知等)
 - ・ 定期テストを無くすのは、生徒に楽をさせるためでも、高校受験を軽視するわけでもない。
 - ・ 全生徒が効果的に学力を向上できる学習システムの再構築が必要。(学力の保障＝進路保障)
 - ・ 「評定」を、単元ごとに行う評価基準に基づく観点別評価、絶対評価を集め、積み重ねたものへ。
 - ・ 定着を図る「単元テストによる評価」への転換(学び直し+再チャレンジ=理解できていない部分を学び直し、すべての生徒が単元内容を確実に習得し、前へ進ませる)。
 - ・ 本当の意味での「実力」を図るテストへ。学年末は1年の学習内容の定着度を測る実力テストを実施。これらの視点からの見直しにより、令和5年度の郡山中では、定期(中間・期末)テストがなくなり「単元テスト」による評価へと変わります。具体的には、
- 単元ごとの評価と診断・補充を繰り返すことで学力の定着(学習成果の持続)を図ります。
- 「学習によって向上できる、変われる」という望ましい「学習観」を育てます。
- 確かな学力を育てるため、ある時点の、限られた時間だけで切り取って評価しないようにします。前例や慣例にとらわれず、課題解決のための新しい試みにチャレンジしていきますので、保護者・地域の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

球技大会(3/10・20・22)

今年度最後にスポーツを通して学級の親睦を深めようと、学年別の球技大会が行われました。3・1年生はバスケットボール、2年生は男子がバレーボール、女子がバスケットボールを選び、試合を行いました。運動の得意不得意にかかわらず、それぞれのチームが心をつなげてプレーを精一杯楽しみ、卒業や進級を前に、これまで以上にクラスメートとの絆を深めることができました。



3学期 学校生活に関する保護者アンケート

3学期末に実施した「学校生活に関するアンケート」の結果及び分析と今後の改善策を学校HPにて報告いたします。3学期は62.6% (2学期 68.2%・1学期 78%) の保護者の皆様に回答をいただきました。ご協力に心より感謝申し上げます。頂いた評価等をもとに、各担当・学年で改善策を検討し、来年度に生かしてまいります。